

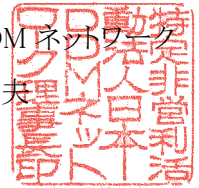
2025 年 8 月 25 日

神戸大学大学院医学研究科

浅利 貞 毅 様

認定特定非営利活動法人日本 IDDM ネットワーク

理事長 井 上 龍 夫



「1 型糖尿病研究基金」による助成について(通知)

日頃から、1型糖尿病患者のためにご尽力を賜り厚くお礼申し上げます。

2025 年 5 月 19 日付で研究支援申請のあった研究について、下記のとおり佐賀県庁への日本 IDDM ネットワーク指定ふるさと納税等でのご寄付をもとに助成することといたしましたので通知します。

貴研究グループの研究課題は多くの患者・家族からの期待を集めております。今後の研究の進展と成果に期待いたしますとともに、皆様の益々のご活躍を心から祈念いたします。

記

■研究課題名 バイオ人工膵島の量産化システムの構築

■助 成 金 額 1040万円

■助 成 期 間 2025 年 9 月 1 日～2026 年 8 月 31 日

■留意事項

- (1) 貴研究グループの申請課題は特に多くの患者・家族からの期待を集めており、当審査において審査委員から示された質問、意見や寄付に込められた患者・家族の思い等に留意し、産業化を進めてください。
- (2) 当該研究の成果を寄付者等へ説明するための「研究概要書」を、下記のとおり WEB に掲載しておりますが、今後も毎年更新していただきますので、ご対応ください。
https://japan-iddm.net/wp-content/uploads/grant/report/202301_KobeUniv_Asari.pdf
- (3) サイエンスカフェ等、研究内容を患者・家族に直接伝えてもらう場にご出席いただきます。また、当法人の理事等(患者・家族)による研究室訪問への対応もお願いいたします。研究室訪問のイメージは当法人のウェブサイトをご参照ください。
https://japan-iddm.net/cutting-edge-medical-technology/visit_labo/
- (4) 研究成果のメディアを通じた公表、学会発表、学術雑誌への投稿等は積極的に行っていただくとともに、その場合は日本 IDDM ネットワークの「1型糖尿病研究基金」により助成を受けたものであることを、論文などに明記してください。
- (5) 事務部門等の間接経費には使用できません。
- (6) 支出の報告は不要です。また、支出費目の制限はありません。
- (7) 本通知書により貴機関内で受け入れ手続きを行ってください。「寄付金申込書」の提出などには対応いたしません。